

ふじ おか かず み
藤 岡 和 美

せいさくしゅうだん かいかく
政策集団・改革

福田 慶一 藤岡 和美

●一般質問●

1 今後の4年間について

(1) どのような理念をもってまちづくりを行うのか

2 「全国No.1のエコ都市津市」について

(1) 具体的に、何をもって「全国No.1」となるのか

(2) 「全国No.1」を目指して、平成22年度当初予算では、どのように対応したのか

3 総合支所の「充実」について

(1) 市民サービスの根幹となる人、予算、権限を縮小して「総合支所を充実する」とは

(2) 「分権を図る」というが、何を本庁から総合支所に権限を移し、何を総合支所から本庁に権限を移すのか

(3) 総合支所の職員数と予算額について、平成18年度と比較して

平成22年度当初予算（又は、平成21年度実績）は、どのような増減となったのか

(4) 例えば、具体的に「イベント」と「文化事業」は、「地域の活性化策」として、どのように充実したのか。又、それに伴う平成18年度と比較した平成22年度当初予算額は（久居総合支所の例）

問 何をもって、今まで以上に総合支所を充実したといえるのか

答 産業振興を含めた総合的な地域振興施策の推進を図るための体制整備を行い、適切に人員を配置する。地域支援員、住民活動室の設置により地域振興の推進を図る。

4 久居駅東側周辺地区整備事業

▶職員・予算・権限を縮小して「総合支所を充実する」とは（久居総合支所）



について

(1) 津市の副都心、南玄関口と位置づけているが、その中心エリアに集まる人口規模と受け口の集客施設規模等（駐車台数、公共施設の入り込み数、交通量）はどのようなものか（予想値）

(2) 2月18日と19日に開催された地元説明会において出された問題点とは

(3) 今後の対応は

問 行政として、どのような基準で施設や駐車場の規模を決めるのか

答 現在、事業者からの提案段階で、規模、運営形態等が未確定なことから集客施設規模等を算定することは困難である。適正な駐車場台数は、事業者と協議していく。

た なか かつ ひろ
田 中 勝 博

いっ しん かい
一 津 会

渡辺 晃一 田中 勝博
桂 三発 川瀬 利夫
岡本 知順 橋村 清悟

●議案質疑●

議案第40号 平成21年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

1 国保財政の現状と今後の見込みについて

2 国保運営の広域化について

議案第65号 平成22年度津市駐車場事業会計予算

1 街の発展に寄与しているのか

2 見通しと今後の課題は

●一般質問●

1 松田市長の2期目に向けた理念とビジョンは

2 所信表明から

(1) 地域主権の流れをどのように津市の経営に役立てていくか

ア 「地域主権」への変化と位置づけは

イ 新年度予算の中で具体的施策はあるのか

ウ 今後の予算面と職員面への対応の見解は

(2) 津市行財政改革中期実施計画について

ア 重点項目を取り巻く背景は

イ 市長見解はどのように具現化

されるのか

ウ 簡素で効率的組織と職員数の適正化とは

(3) 雇用対策について

ア 市民の就労状況の把握について

イ 新たな雇用の場の創出とは何か

3 教育方針から

(1) 「幼稚園の適正規模による望ましい教育とは」について

ア 津市立幼稚園の現状は

イ 適正規模の内容とその判断基準とは

ウ 望ましい教育とは何か、また、給食等の研究とは具体的にどうするのか

4 救急医療体制について